

映画の小道具から、その時代の人々の生活を！

# おしゃべりサロン「相互塾」

(第75回) <入場無料>



若いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

## 映画と小道具

日時：平成18年4月24日（月） 午後7時～9時

場所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室（グリーンホール南隣）

語り手：南 孝二さん

高津装飾美術株式会社 代表取締役社長

調布FM放送株式会社 代表取締役社長

映画、演劇、テレビ界の業界では、大道具、小道具、衣装に大きくは分かれています。大道具は建物自体、また階段、扉等がそれに属します。衣装は洋服、着物等であります。そして、小道具といえますと、日常生活に必要なもの全てになります。調度品等も平安から、現代のものとは、随分違いがあり、時代劇ですと、刀、鎧(ヨロイ)、又屏風、火鉢等がありますが、これらも平安のもの、戦国時代のもの、江戸時代のものでは、それぞれ違ってきます。現代劇ですと、タンス、卓子、椅子、茶碗等々ありますが、これも明治、大正、昭和の初期等では、それぞれ違いがあります。そのように描かれるセット、情景により、それにマッチしたものを提供することが当社の役目になります。ですから、高級なもの、大名の調度品から、破れた布団のようなものまで、必要になってきます。

以上のように幅が広いというのが、小道具の特徴でもあるわけです。

【終了後懇親会(参加自由、実費2千円前後)を行います】

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 83-9993)

E-mail [mmasanob@sepia.ocn.ne.jp](mailto:mmasanob@sepia.ocn.ne.jp)



(ウラへ続く)